

大徳連区(東五城・西五城・冨田・北今地区) 第15号

地域づくり協議会だより

発行者: 大徳連区地域づくり協議会 発行日: 平成28年7月1日

ひとりぐらし老人ふれあい食事会

6月12日(日)午前10時より、一宮市社会福祉 協議会大徳支会主催の「第8回大徳支会ひとり ぐらし老人 ふれあい食事会」が、尾西商工会館 に於いて、出席対象者75名、来賓及び役員を含 め総勢 107 名にて開催されました。

式典の後には明日香ゆう子ショーが催され、一 緒に歌ったりと、楽しいひと時を過ごしました。







明日香ゆう子 ショーでの 楽しいひと時

防犯委員会

5月19日、一宮市尾西生涯学習センター6階 大ホールにて、一宮市防犯協会主催の今年度 防犯委員会が開催されました。

会議の中では、防犯特報として振り込め詐欺 が多発(平成27年で36件、1億4,000万円!)し ている件、空き巣、自転車盗が依然として多発し ている件、高齢歩行者を交通事故から守る等の 説明が行われました。

また、防犯情報を共有する方法の一つとして、 『パトネットあいち』の紹介がされました。



登録を!



大徳地区消防団の激励

一宮市消防団大徳分団員の方々が、大徳小学校グランドにて、大徳区民の火災における命の安全と安心を守る夜間操法訓練を行っていま



す。4月から6月にかけての間、4地区の町会長と字議員の方々が消防団の激励訪問を実施しました。



掲示板

―各地区の先2か月の行事予定をお知らせします―

東五城	西五城	富田	北今
- 夏祭り&盆踊り 8月5、6日 18時	・輪くぐり&夏祭り ~ 8月7日 15時~		・虫追い神事(提灯祭り) 7月23日 19時~
	・大徳児童館 なつまつり	8月24日 10時~	

だいとく・あれこれ ② ~冨田編~

大河ドラマでお馴染みの聖徳寺

戦国時代、尾張の「大うつけ」若干二十歳の織田信長と美濃の「まむし」と呼ばれた斉藤道三がはじめて会見した場所が冨田村の聖徳寺です。道三はこの会見で信長の力量を見極め、ふたりの同盟はより強固なものになりました。信長にとって歴史の表舞台に出るきっかけとなった大きな出来事でした。

聖徳寺は、はじめ尾張国葉栗郡(のちに美濃国羽栗群)大浦郷(羽島市)にあり、洪水や戦火で移転を繰り返したといいます。寺伝によると、戦国時代の永正年間(1504~1521年)にこの中島郡冨田の地に移ったといい、天文22年4月(1553年)に信長と道三が会見をしました。(天文18、21、22年の3説あり)

また、「本能寺の変」(1582年)後、天正12年 (1584年)に豊臣秀吉が、加賀野井城攻めや 竹鼻城攻めの本陣としました。

その2年後の天正14年に、木曽川の大洪水に遭い堂宇すべてが流失してしまい、その後、美濃や尾張地方を転々とし、現在は名古屋市の守

山と八事の2ヶ所に分かれて現存しています。

昔、私達の住むこの地を、信長や秀吉が天下 を目指し駆け巡っていたと思うと壮大な歴史ロマ ンを感じます。

聖徳寺址の碑が祖父江街道沿いにひっそりと 建っています。

是非お立ち寄りを。

